



卒業時の到達目標

- 1) 英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 2) 英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。

第 3 学年の到達目標：英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができ、社会生活において活用できる。

第 2 学年の到達目標：英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。

第 1 学年の到達目標：比較的平易な英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、情報や考えなどを適切に伝えることができる。

	Grade 1	Grade 2	Grade 3	Grade 4	Grade 5	Grade 6
L 聞くこと	□ 簡単な指示や質問を聞いて、その意味を理解することができる。	□ 日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。	□ 事物に関する紹介や対話などを聞いて、概要や要点をとらえたりすることができる。	□ 簡単なアナウンスを聞いて、理解することができる。	□ 様々な話題について、会話の内容を理解することができる。	□ 説明、評論、物語を聞いて、概要や要点を捉えることができる。
	【評価】 観察、ワークシート、定期考査、課題テスト、外部試験					
R 読むこと	□ 簡単な読み物の概要を理解することができる。	□ 簡単なチラシやパンフレットを理解することができる。	□ 簡単な説明文を読んで概要や要点を把握することができる。	□ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方ができる。	□ 文章の構成や図表との関連などを考えながら読むことができる。	□ 未知の語の意味を推測したり、背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。
	【評価】 観察、ワークシート、定期考査、課題テスト、外部試験					
S 話すこと ■SI やりとり □SP 発表	■ 話題について、賛成または反対の立場で、意見を相手と伝え合うことができる。	■ 話題について、賛成または反対の立場で、意見とその理由を相手と伝え合うことができる。	■ 相手の話を聞いて、事実と意見の区別をしたり、内容を確認したりできる。	■ 相手の意見や理由に対して、反対の立場とその理由を伝えることができる。	■ 自分と異なる意見を聞いて、その内容を取り入れて意見を返すことができる。	■ 複数の意見を聞いて、自分の論点や根拠をまとめて相手と伝え合うことができる。
	□ 話す速度や声の大きさなどに注意し、聞き手に伝わるように音読することができる。	□ 興味・関心のあることについて、自分の考えを話すことができる。	□ 自分の将来の夢や希望について話すことができる。	□ 日常生活の身近な状況を簡潔に説明することができる。	□ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見を述べることができる。	□ 論点や根拠を明確にして意見を述べるができる。
【評価】 観察、スピーキング・テスト、外部試験						
W 書くこと	□ 聞いたり読んだりしたことから、キーワードや表現を抜き出して文を書くことができる。	□ 学習した基本的な文を活用して、新たな表現を作ることができる。	□ 身近なことに関して、紹介文や意見文をまとまりのある文章で書くことができる。	□ 社会的な話題に関する意見を、つながりを示す語句に注意して書くことができる。	□ 社会的な話題に関する意見を、文章構成を考えながら書くことができる。	□ 社会的な話題に関する意見を、論点や根拠を明確にして書くことができる。
	【評価】 ワークシート、ライティング・テスト、定期考査、課題テスト、外部試験					